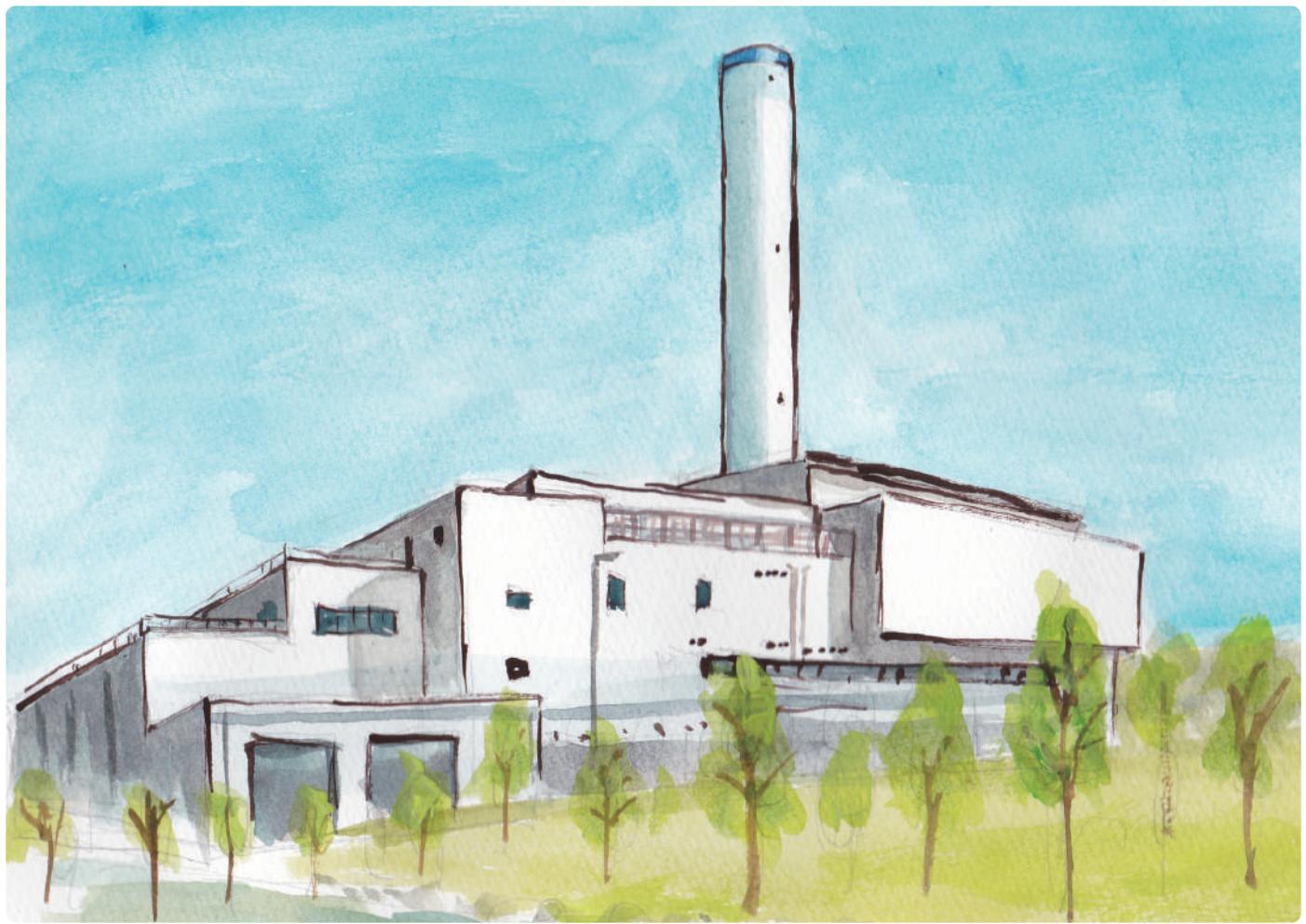


ふじみ衛生組合 インフォメーション

2025



作画：出口かずみ

CONTENTS

- はじめに／ふじみ衛生組合 概要／ごみ処理とリサイクルの流れ／
- ごみの処理（可燃ごみの処理、不燃ごみ・資源物の処理）／資料／
- ふじみ衛生組合ジャーナル／おわりに



はじめに

ふじみ衛生組合は、一般廃棄物（ごみ）の処理を行うため、三鷹市及び調布市で組織する一部事務組合で、東京都知事の許可により設置された特別地方公共団体です。

三鷹市及び調布市は、東京都のほぼ中央に位置し、都庁のある新宿から西へ約15kmの距離にあり、都市の利便性と緑や水の自然環境が調和した、快適で良好な住宅都市が形成されています。近年では、「三鷹の森ジブリ美術館」や「味の素スタジアム」などを核として、文化やスポーツ等の交流も図られています。

当組合では、三鷹市約19万人・調布市約24万人、合計約43万人の市民から日々排出されるごみについて、燃やせないものや資源物はリサイクルセンターで、燃やせるものはクリーンプラザふじみで、それぞれ受入れ処理を行っています。両施設の運営に当たっては、環境と安全に徹底的に配慮することを第一に、市民の皆様から信頼される施設づくりに取り組んでいます。

今後も、三鷹市及び調布市と連携し、循環型社会の実現に向け、適正かつ安全な施設運営に努めてまいります。

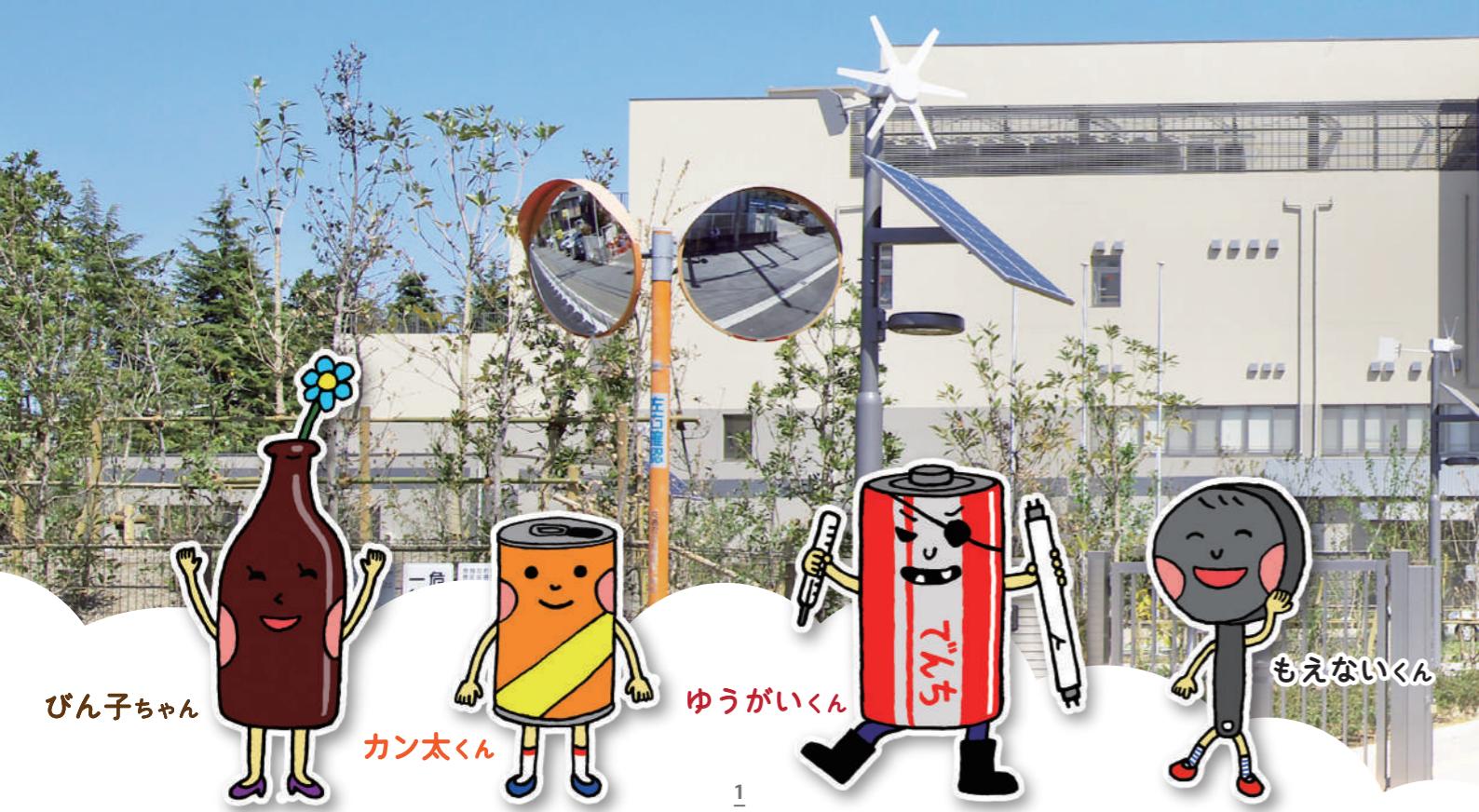
ふじみ衛生組合



クリーン
プラザ"ふじみ

キャラクター考案・画：出口かずみ

施設の名称を公募し、
103点の応募が寄せられました。
応募作品の中から特徴的な応募作品を組合わせ、
キャラクター名称を『エントツくん』
施設名称を『クリーンプラザふじみ』
に決定しました。



ふじみ衛生組合 概要

FUJIMI EISEI KUMIAI

01 組合の沿革

ふじみ衛生組合は、昭和35年1月19日に「し尿処理場の建設及び維持管理に関する事務を共同化する」目的で、三鷹市及び調布市が組織する一部事務組合として設立されました。

昭和54年2月8日に組合規約を全部改正し、「し尿処理場及びごみ処理場の建設並びに経営に関する事務を共同処理する」とし、ごみ処理場で処理する廃棄物は、可燃物を除くごみとしました。

その後、昭和63年3月31日に組合規約を一部改正し、し尿処理に関する共同処理事務を廃止し、可燃物を除くごみに関する共同処理事務に限定してきましたが、平成18年8月18日に組合規約を一部改正し、可燃物を含めたごみに関する共同処理事務を行うこととしました。

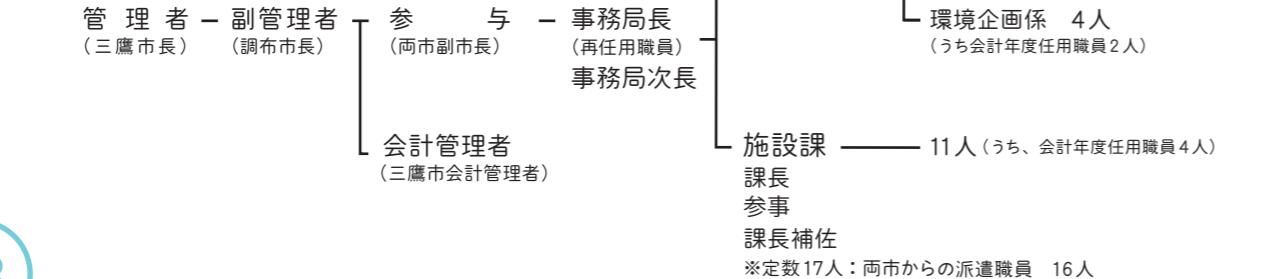
平成25年3月31日に「クリーンプラザふじみ（可燃ごみ焼却施設）」が竣工し、同年4月1日から可燃物の処理も行っています。

02 組織体制（令和7年度）

（1）組合議会

議員定数 10人
- 三鷹市議会選出議員：5人
- 調布市議会選出議員：5人

（2）執行機関



03 ごみ処理計画（令和7年度）

クリーンプラザふじみ（可燃物処理・発電施設）

	単位：トン				合 計
搬入量	家庭系可燃ごみ	事業系可燃ごみ	粗大ごみ	可燃性残さ	合 計
	48,665	13,480	2,045	12,820	77,010
搬出量	焼却灰・飛灰 金属類 合 計				
	8,420	190		8,610	

リサイクルセンター（不燃物処理資源化施設）

	単位：トン			
搬入量	不燃ごみ ^{※1}	粗大ごみ	資源物 ^{※2}	合 計
	4,704	1,294	11,336	17,334
搬出量	有償 ^{※3} ・無償 ^{※4} 逆有償 ^{※5} 焼却・埋立 合 計			
	3,947	155	12,820(埋立)	16,922

*1 令和7年度計画の不燃ごみ4,704トンのうち、139トンは有害ごみです。

*2 資源物とは、分別収集されたもの（缶、びん、ペットボトル、プラスチック類）とふじみ衛生組合で選別したもの（アルミ、鉄類等）をいいます。

*3 有償とは、有価物（アルミ、鉄、非鉄金属等）として売却するものをいいます。

*4 無償とは、容器包装リサイクル法により、（公財）容器包装リサイクル協会を通じ再商品化委託するもの（びん）をいいます。

*5 逆有償とは、ふじみ衛生組合が民間業者に処理委託料を支払うものをいいます。

注：焼却により発生した熱エネルギーは、熱回収しています。

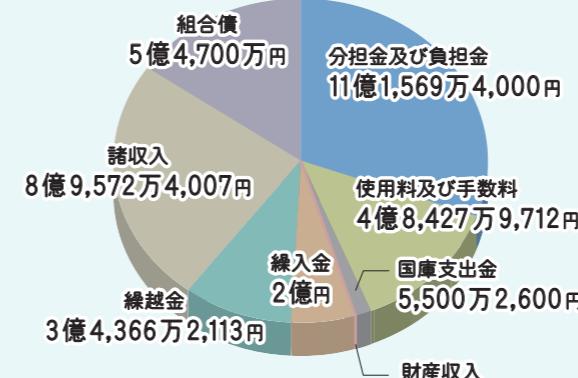
注：（公財）容器包装リサイクル協会を通じ再商品化委託していたプラスチック類とペットボトルは、新リサイクルセンター建設のため、プラスチック類は令和6年8月から熱回収、ペットボトルは同年10月から約半数を有償での引渡し、残りを熱回収しています。

04 決算（令和6年度）・予算（令和7年度）

ふじみ衛生組合では、歳入の効果的な確保を図りながら、運営経費の抑制に努め組織市の健全な財政運営を確保するとともに、安全で安定した施設運営に努めています。

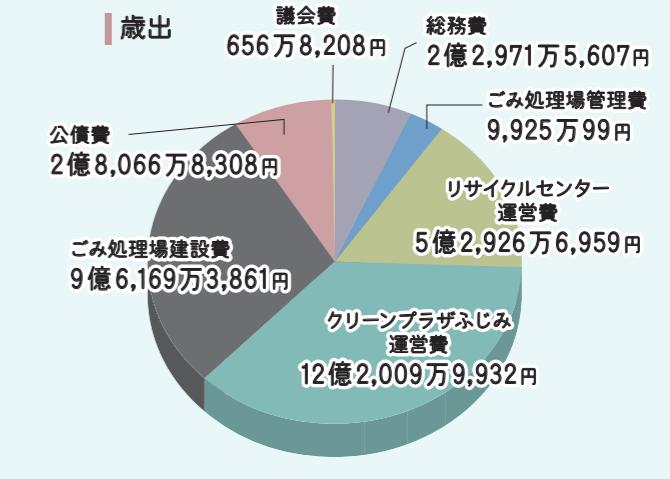
▶ 決算（令和6年度）

歳入



総額 36億4,166万4,368円

歳出

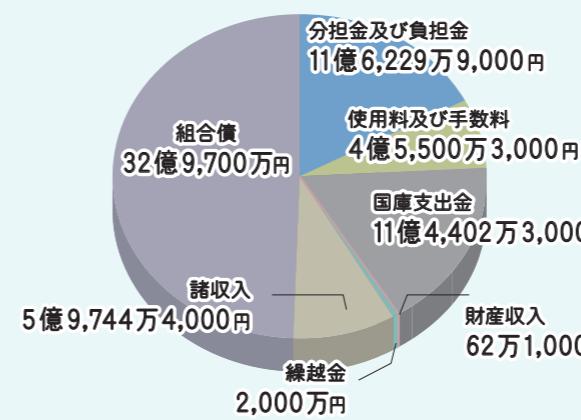


総額 33億2,726万2,974円

▶ 予算（令和7年度）

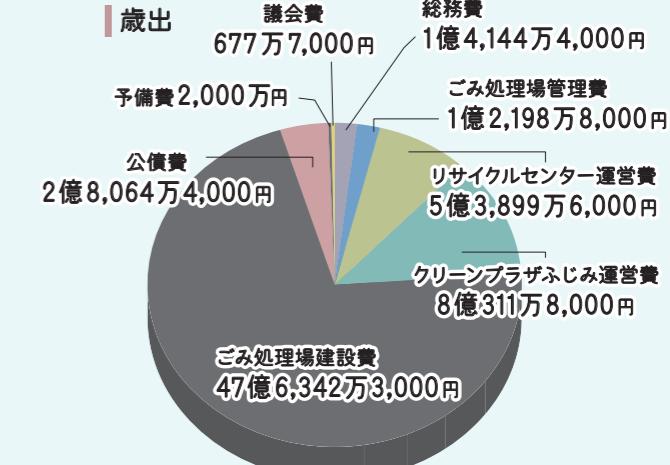
※当初予算

歳入



総額 66億7,639万円

歳出

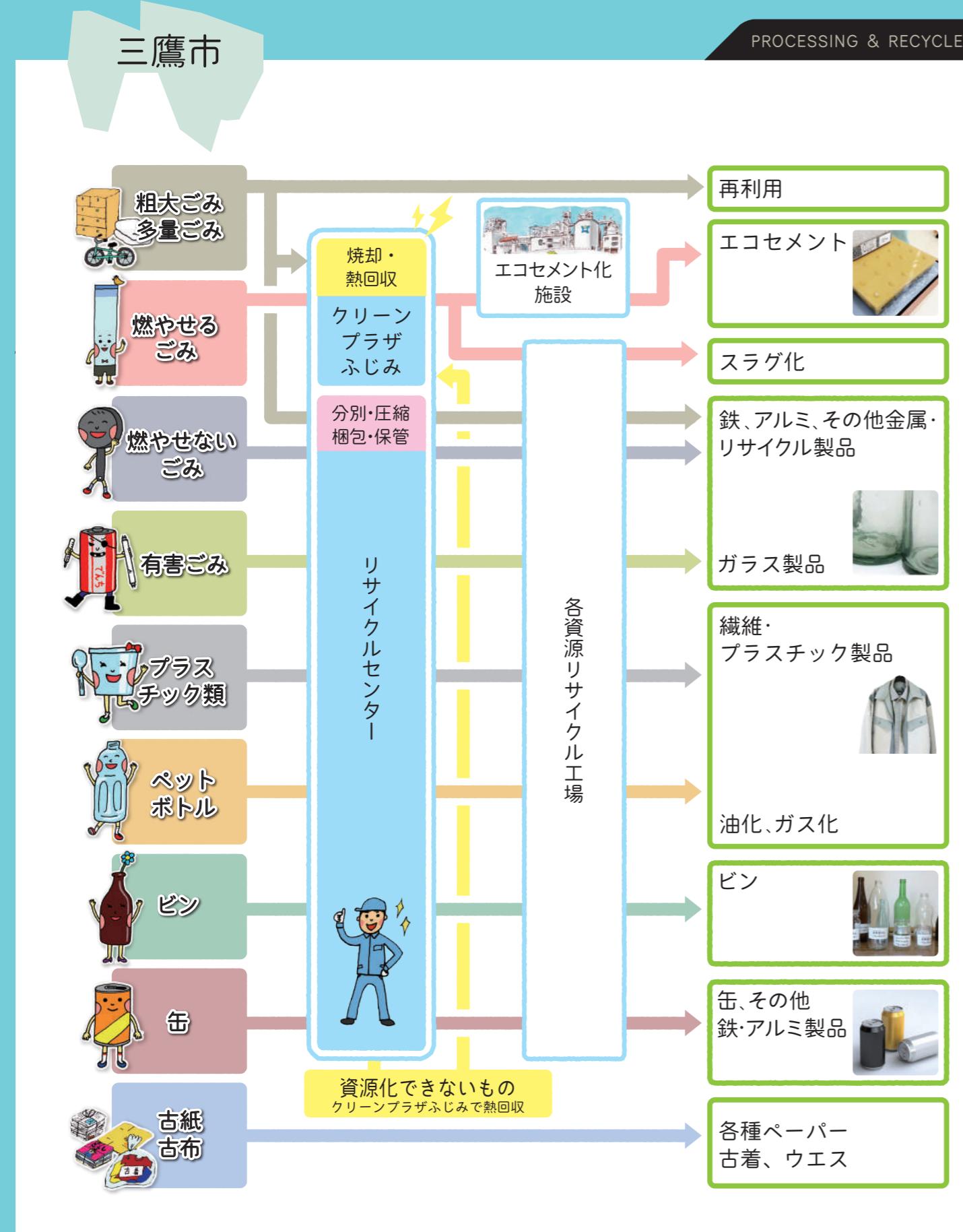


総額 66億7,639万円



ごみ処理と リサイクルの流れ

クリーンプラザふじみでは、燃やせるごみの焼却時に発生する熱を回収し発電等に利用するとともに、焼却灰については、エコセメント化し再び資源として活用しています。その他のごみについては、リサイクルセンターで資源化できるものを回収した後、残さはクリーンプラザふじみで焼却処理しています。



令和6年7月までは、下記フローのとおりごみ処理等を行っていましたが、(仮称)新リサイクルセンターの建設工事のため、現在はごみ処理フローの一部を変更しています。具体的には、プラスチック類は令和6年8月から熱回収、ペットボトルの約半数は同年10月から有償での引渡し、残りを熱回収しています。

ごみの処理

▶可燃ごみの処理

クリーンプラザ ふじみ

(可燃物処理・発電施設)

クリーンプラザふじみは、
家庭や事業所から出る可燃ごみ
を安全に処理する施設です。



■施設概要

[敷地面積] 26,288.52 m²
建築面積(工場棟) 5,205 m²
延べ床面積(工場棟) 11,829 m²

[ごみ焼却場]

建設期間 平成 22 年 8 月 17 日から
平成 25 年 3 月 31 日まで

構造 造鉄筋コンクリート造、
鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造

階数 地上 5 階、地下 1 階建て

高さ 28.00m

[煙突構造] 鉄筋コンクリート造

直径 10.05m
外筒 98.50m (内筒 100.00m)

[設備概要]
ごみ焼却炉 144t/日 × 2 炉 計 288t/日
炉型式 全連続燃焼式ストーカ炉
蒸気タービン発電機 9,700 kW

■排ガス処理設備

・減温塔
・ろ過式集じん器
・苛性ソーダ吹込装置
・脱硝反応塔
・乾式有害ガス除去装置
・運転時の空気の流れ

ごみの完全燃焼

1日144トンの処理能力を持つストーカ式焼却炉を2基設置しています。自動燃焼制御により、ごみの完全燃焼を実現しています。

周辺環境に配慮した施設

ごみの焼却によって発生する、排ガス中のダイオキシン類、塩化水素、硫黄酸化物、窒素酸化物、ばいじん等を最新の処理技術により除去しています。
また、臭気、騒音対策にも万全を期し、環境へ配慮した施設としています。

システムの自動化

ごみの計量、クレーン、焼却炉の運転等において、コンピュータ制御によるシステムの自動化を実現し、効率の良い運転とともに省力、省エネルギー化を図っています。

余熱の有効利用

ごみの焼却によって発生する熱を回収し有効利用を図るために、ボイラと蒸気タービン発電機(9,700kW)を設置しています。発電した電力は工場内で使用するだけでなく、余剰電力は電力会社等に売電しています。また、発生した熱により温水を作り、場外で余熱利用し、環境に配慮した無駄のないエネルギー利用をすることで、社会貢献に取り組んでいます。



■煙突

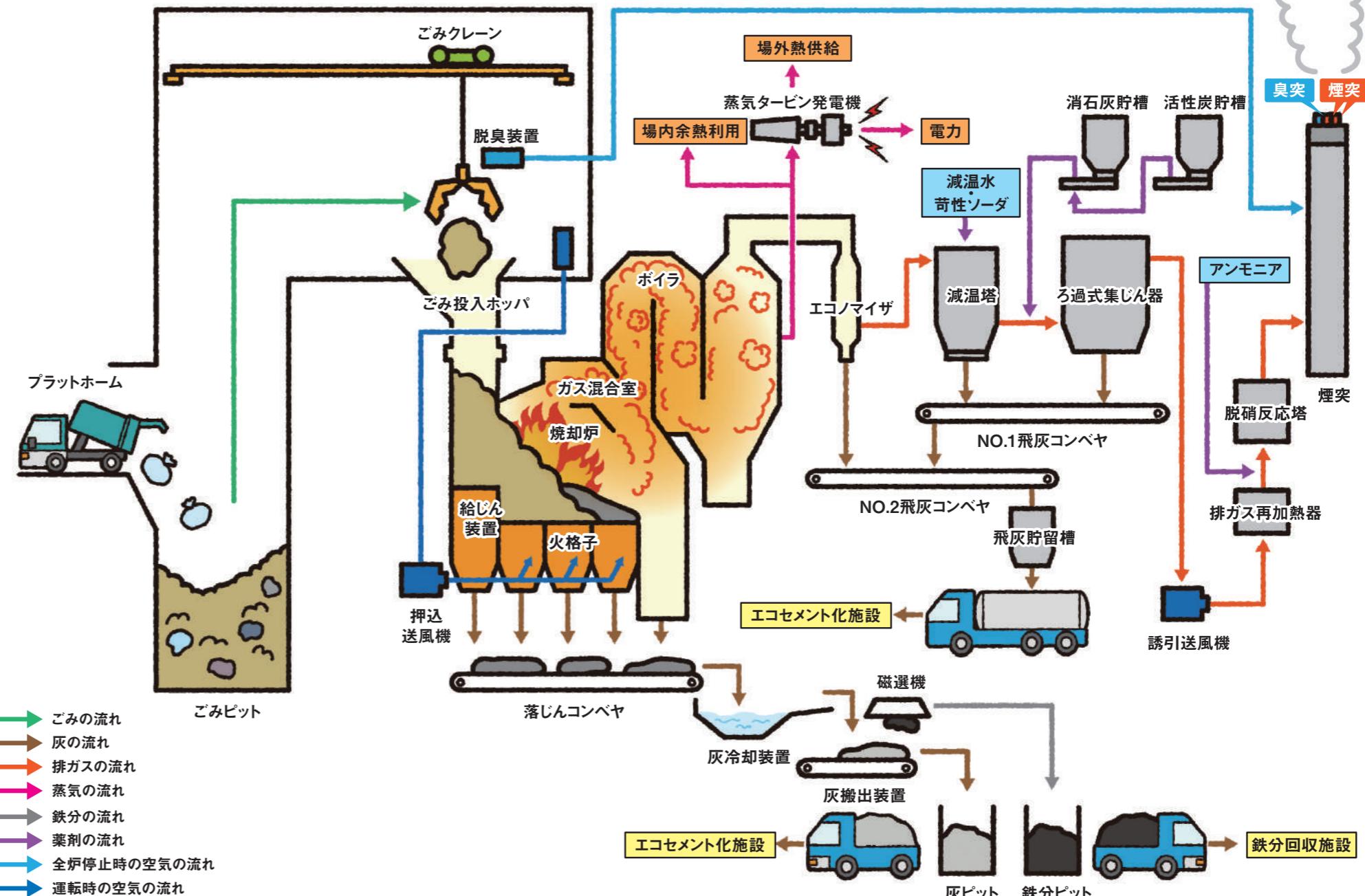
直径 10.05m のコンクリートの筒の中に、高さ 100m の煙突が 2 本と臭突が 1 本入っています。
煙突は燃焼後のガスを排出するため、臭突は脱臭済の空気を排出するために、設けています。



■入口計量器

入口計量器をごみ処理施設棟と一緒に化しています。入口と出口に扉を設け、同時に開かないようにして、臭気が外に出ない工夫をしています。

クリーンプラザふじみ 処理フロー



ごみの処理

▶不燃ごみ・資源物の処理



リサイクルセンター

(不燃物処理資源化施設)

リサイクルセンターは、家庭や事業所から出る不燃ごみ・資源物を分別・資源化する施設です。

平成7年度から稼働したリサイクルセンターは老朽化等の理由により、建替を行います。

建設工事は令和8年2月から開始し、令和10年10月から試運転、令和11年1月から本稼働を予定しています。

(仮称)新リサイクルセンターの施設概要やイメージ図は右のとおりです。



(仮称)新リサイクルセンターの施設概要等

■施設概要

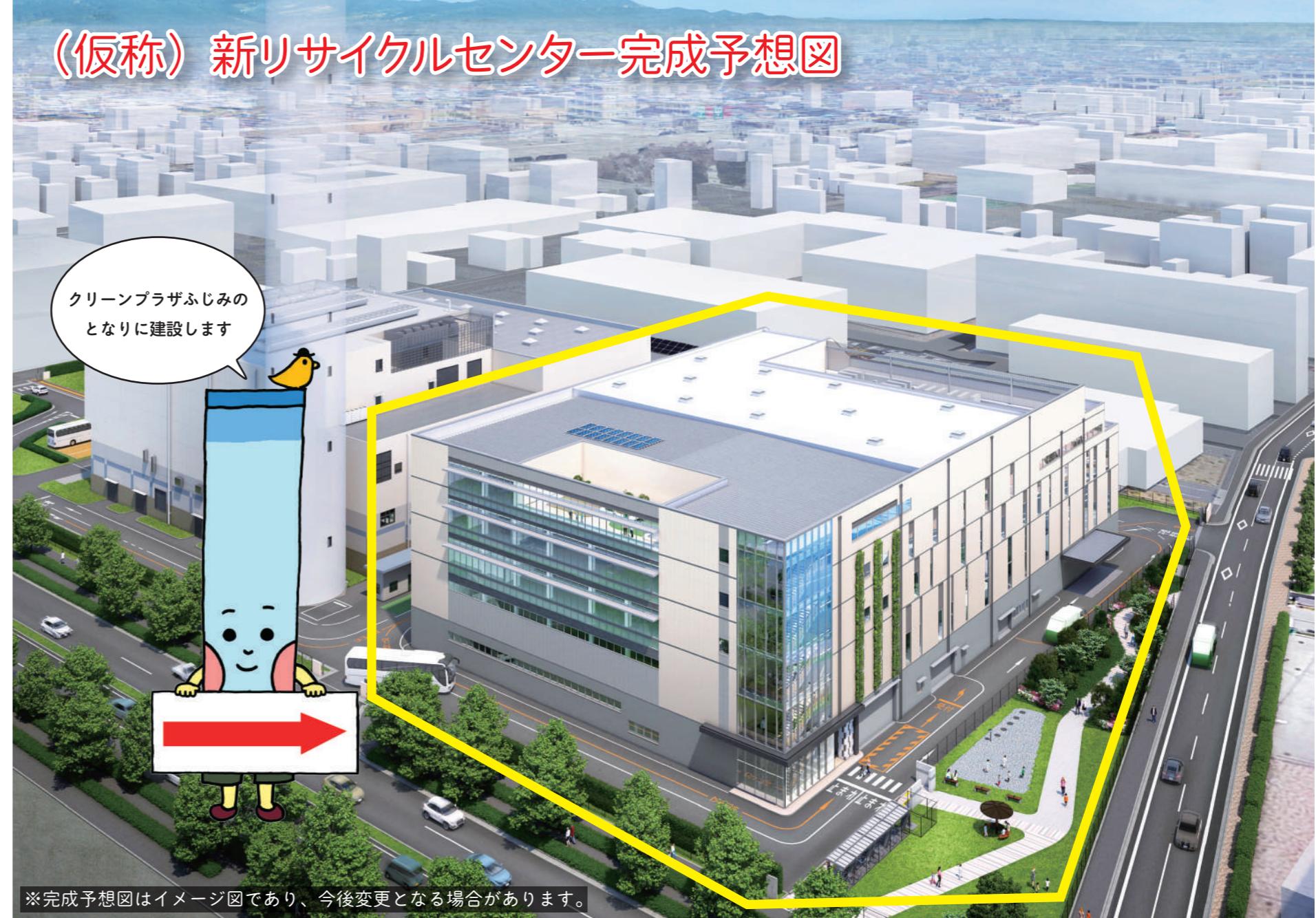
[延べ面積] 約16,000m²
 [建築面積] 約4,700m²
 [高さ] 約25m
 [用途] マテリアルリサイクル推進施設
 [構造] 鉄筋コンクリート造、鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造
 [処理能力] 95t/5時間(粗大ごみ8t/5h、不燃ごみ23t/5h、プラスチック40t/5h、ペットボトル11t/5h、びん・缶13t/5h)

■稼働予定

令和11年1月

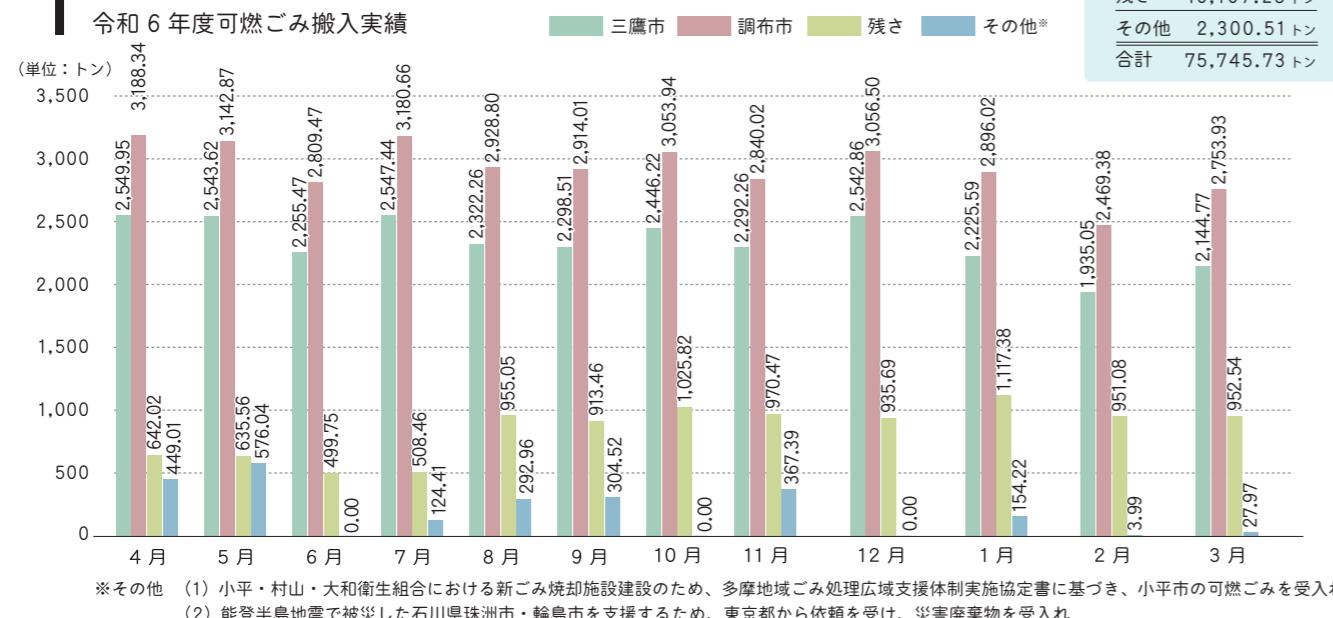
■施設の特徴(整備基本方針)

- ① 循環型社会形成に資する安定した処理が可能な施設
- ② 地球環境に優しい施設
- ③ 安全な処理を行う施設
- ④ 災害に対して強靭な施設
- ⑤ 周辺環境に配慮した施設
- ⑥ 地域との調和を図る施設
- ⑦ 経済性に配慮した施設
- ⑧ 環境教育の拠点となる施設





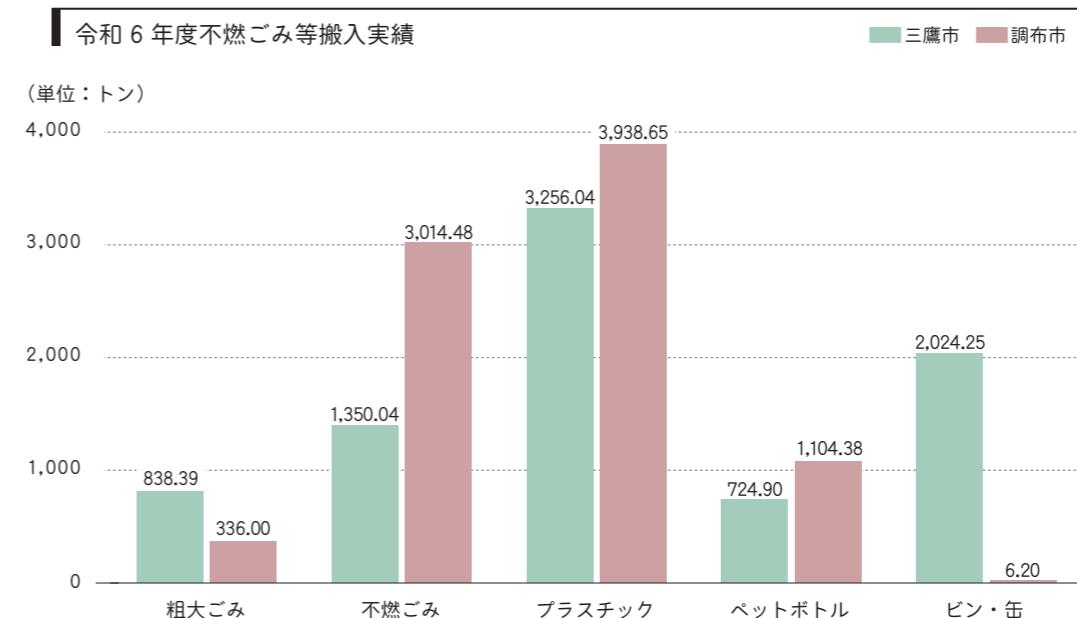
クリーンプラザふじみ



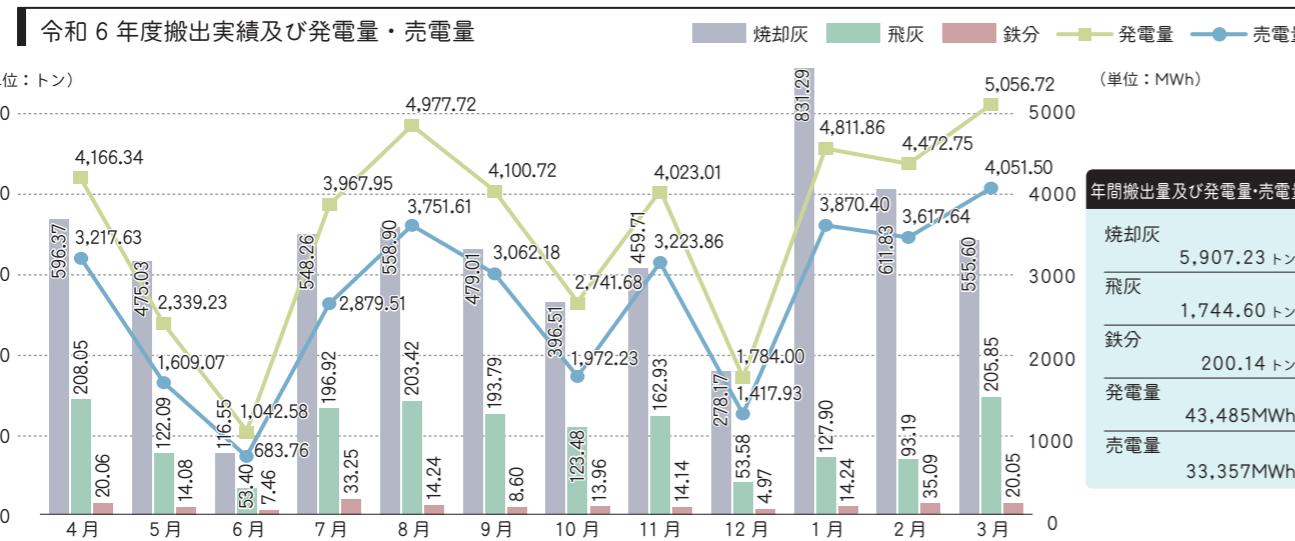
*その他
(1) 小平・村山・大和衛生組合における新ごみ焼却施設建設のため、多摩地域ごみ処理広域支援体制実施協定書に基づき、小平市の可燃ごみを受入れ
(2) 能登半島地震で被災した石川県珠洲市・輪島市を支援するため、東京都から依頼を受け、災害廃棄物を受入れ



リサイクルセンター

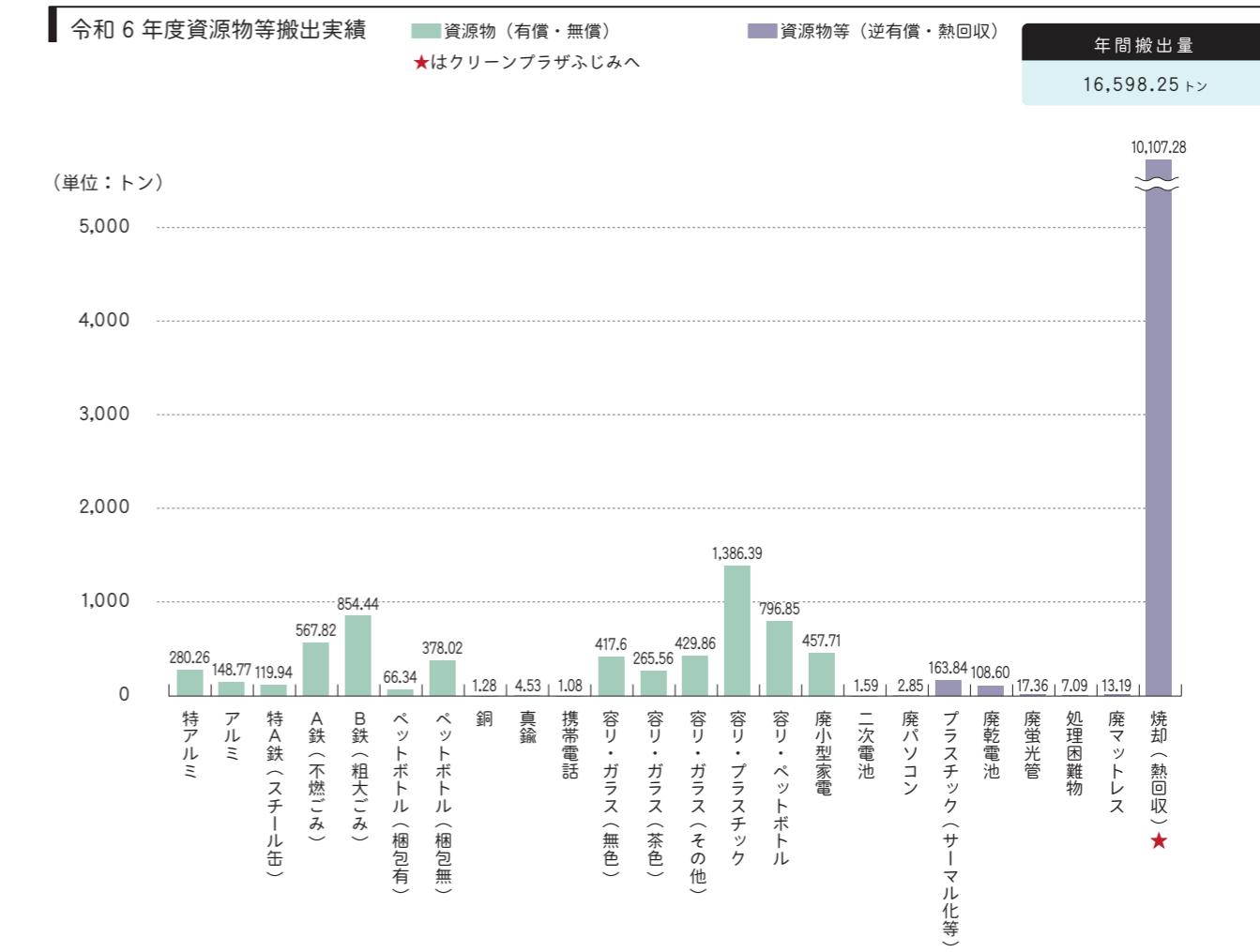


*調布市では、粗大ごみ及びビン・缶を「調布市クリーンセンター」に搬入しており、一部資源化処理できないものやスプレー缶をリサイクルセンターに搬入しています。



*6月と12月は定期点検等により、焼却炉を2炉とも停止する期間があるため、発電量・売電量が減少しています。

*売電量は、電力事業所、リサイクルセンター、三鷹中央防災公園・元気創造プラザに送電した合計電力量です。



環境測定 (令和 6 年度実績)

項目	4月	7月	9月	11月	1月	2月	備考	
							1号炉	2号炉
ばいじん	0.01 g / m ³ N 以下	0.001未満						
硫黄酸化物	10 ppm 以下	0.9	2.6	5.7	4.4	2.9	4.4	6.5
塩化水素	10 ppm 以下	3.6	6.7	1.4	2.0	1.7	2.4	3.7
窒素酸化物	50 ppm 以下	28	32	26	38	31	49	26
鉛	10 mg / m ³ N 以下	0.004未満						
カドミウム	1 mg / m ³ N 以下	0.004未満						
亜鉛	—	0.004未満						
水銀	0.05 mg / m ³ N 以下	0.00010未満	0.00010未満	0.00020	0.00010未満	0.00010未満	0.00011未満	0.00011未満
一酸化炭素	100 ppm 以下	3	3	18	6	7	2	1
ダイオキシン類	0.1 ng - TEQ / m ³ N 以下	0.000014	0.0000069	0.0000015	0.0000015	0.0000015	0.0000015	0.0000015

ふじみ衛生組合 ジャーナル Journal



市民の皆様、事業所の皆様

ごみの分別に
ご協力を

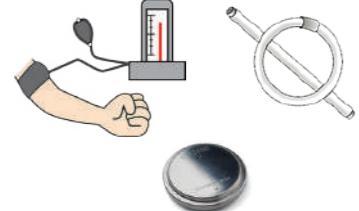
水銀を含んでいるごみは、

絶対可燃ごみに出さないで！

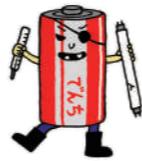
水銀を含んだ可燃ごみを焼却したことにより、排ガスの水銀濃度が基準値を超えたため、焼却炉を緊急停止する事態が過去に発生したことがあります。

蛍光管、ボタン電池などを可燃ごみに混入しないようお願いします。

容器に入った水銀や水銀を含んだものをお持ちで、処理にお困りの場合は三鷹市ごみ対策課や調布市資源循環推進課、ふじみ衛生組合にご相談ください。



小型充電式電池は 発火の危険があります



充電ができる小型電子機器には、小型充電式電池（リチウムイオン電池など）が使われています。この電池は、強い力が加わると発火する恐れがあります。ふじみ衛生組合で火災が発生すると、施設が使用できなくなり、皆様のご家庭からのごみを受入れることができなくなります。

充電ができる小型電子機器を捨てる場合は、「燃やせないごみ」や「プラスチック」としてではなく、「有害ごみ」として出してくださいますよう、ご協力をお願いします。



環境保全協定書を
締結しています。

主な協定内容

- ごみ処理相互支援
- データの公表
- 専門委員会
- 自主規制値を超えた場合の措置

- 放射能に関する措置
- 損害賠償
- 稼働期間等の協議

ふじみ衛生組合 安全衛生専門委員会



「ふじみ衛生組合ごみ処理施設に係る環境保全に関する協定書」第16条に基づき、地域住民の健康被害の防止及び施設運転の監視を行うため、「ふじみ衛生組合安全衛生専門委員会」を設置し、定期的に会議を開催しています。

一緒に花壇づくりを楽しみませんか？

ふじみ衛生組合 花いっぱいプロジェクト
花壇ボランティア



ふじみ衛生組合では、住民の皆様に、ごみ処理施設に親しみを感じていただくため、「花いっぱいプロジェクト」を行っています。

花壇ボランティアの方々と、夏～秋、冬～春の年に2回、さんちょうウェルカムガーデンで花の植え替えをしています。

皆さんも私たちとともに、花壇づくりを楽しめませんか。参加をお持ちしています。

連絡先は、ふじみ衛生組合総務課
(☎042-490-5374) です。

【活動内容】

- ◆グループワークによる花壇のデザイン
 - ◆土づくり・花の植え替え
 - ◆花壇のメンテナンス
 - ◆リースづくり(12月) など
- 定例会は、原則毎月第2火曜日に開催
参加費無料



見学・ 視察について



クリーンプラザふじみを見学することができます。個人の方は申込みの必要はありません。

おおむね10人以上で見学される場合は、団体見学としてお申し込みください。

申込み・問合せ

クリーンプラザふじみ 見学受付
受付時間：月曜日～金曜日（祝日を除く。）の
午前9時～正午、午後1時～午後4時

電話：042-482-0781

FAX：042-482-0785

e-mail：kengaku@fujimieiseikumiai.jp



ふじみまつり開催時
特別見学会を実施しています。

おわりに

大量生産、大量消費、大量廃棄に支えられてきた20世紀型社会を見直して、持続可能な循環型社会を形成していくことが求められています。このため、人が生活するうえで生じる様々な“もの”の生産から販売、消費、そして廃棄の各過程において、環境への負荷を少なくする努力が続けられています。市民の皆様には、分別の徹底や排出の抑制に積極的に取り組んでいただいている。

ふじみ衛生組合では、両市の皆様から排出される一般廃棄物の処理を通じ、廃棄物からの徹底した資源・エネルギーの回収と有効活用を進め、地球環境への負荷の低減、埋め立て処分量ゼロへの取組を継続し、資源循環型社会形成の一翼を担ってまいります。

所在地・連絡先



ふじみ衛生組合インフォメーション 2025

発行 ふじみ衛生組合 編集 ふじみ衛生組合（総務課・施設課）

※キャラクターは商標登録済です。(登録第5646620号, 5714739号, 5714740号, 5714741号, 5714742号, 5714743号, 5714744号)
イラスト・キャラクターの無断転載はご遠慮ください。